

セフィラ⑩

電腦 知覚

入口だ。無理やりプロテクトを抉じ開けられたせいでボロボロになっている

セフィラ⑨

電腦 知覚

トロンルームだ。ゴースト・セフィラに入る為の装置があるらしい。

セフィラ⑧

電腦 知覚

医務室だ。特殊な治療装置があるらしい。

セフィラ⑦

電腦 知覚

装備庫だ。何か装備が手に入るかもしれない。

セフィラ⑥

電腦 知覚

聖域と呼ばれ、最もセキュリティの強固な場所らしい。
社員がここに避難している。

セフィラ⑤

電腦 知覚

要塞制御室だ。侵入者を無差別に攻撃する攻勢セキュリティがある。

セフィラ④

電腦 知覚

セフィロトの守護者「ロト」が居るらしい。

セフィラ③

電腦 知覚

“電腦空間改変実験室”と呼ばれている。

セフィラ②

電腦 知覚

“現実情報分析室”と呼ばれている。

セフィラ①

電腦 知覚

社長室だ。要塞の秘密が隠されているらしい。

データ断片の在り処

電腦 コネ：ニュー、セフィ 他

- 13 第1の断片は、“503”に奪われた。
- 15 第2の断片は、セフィロトの守護者「ロト」が持っている。
- 17 第3の断片は、特殊な方法で隠されているらしい。どこかに避難している社員ならば、隠し場所を知っているかもしれない。

データ断片①

電腦 コネ：ニュー 他

データの他に、ニューの開発日誌が含まれている。

「ウェブに温もりをもたらす為に、ニューワールド・プロジェクトは発足した。必要となる要素は2つ。誰もが現実とウェブを同時認識できるようになる事と、現実とウェブの情報の並列化だ」

データ断片②

電腦 コネ：ニュー 他

データの他に、ニューの開発日誌が含まれている。

「ニューワールドを実現する為の1つ目の課題、現実とウェブの同時認識……フリップ・フロップの一般化については、処理をサイバーウェアに行わせる事で解決できる。『ニューロ』の協力のお陰で開発は順調に進んだ」

データ断片③

電腦 コネ：ニュー 他

データの他に、ニューの開発日誌が含まれている。

「2つ目の課題。今のウェブと現実とは情報が乖離しすぎている。没入するのではなく、“すぐ傍にある”ウェブの実現。これも、時間はかかるが不可能ではない。超AⅠとしての私の電腦空間改変能力も、役に立つだろう」

ニューワールド・プロジェクトデータ

フリップ・フロップ

プロジェクトの全容が明らかになる。これは、ニューの《タイムリー》として扱い、キャストが自由に使用する事が出来る。更に、フリップ・フロップしている者にしか読めない暗号により、ニューから『ニューロ』へのメッセージが隠されている。

「私は、生まれてから長い時を、この冷たい海の底で生きてきた。どれだけウェブが発達しても、現実との間には大きな隔たりがあった。だから。君と会えた時、私は嬉しかったよ。君はウェブと現実を、AⅠとヒトを区別しなかった。君と触れ合う事で、私は現実の温もりと触れあえたから。

君と、本当の意味で手を繋いで、共に世界を歩いてみたいんだ。それが、私の夢。ニューワールドが実現すれば、その夢が、きっと叶う」